

平成18年7月18日  
原子力安全対策室

## 志賀原子力発電所2号機 立入調査結果について

志賀原子力発電所2号機タービン羽根点検に伴いひびが確認されたことに対し、下記のとおり立入調査を実施した。

### 記

#### 1 日時

平成18年7月18日（火）午後4時30分～午後7時00分

#### 2 調査者等

7名

（調査者） 石川県（2名）、志賀町（2名）

（同行者） 羽咋市（1名）、七尾市（1名）、中能登町（1名）

#### 3 調査結果等

浜岡発電所5号機のタービン羽根破損を受け、志賀原子力発電所2号機においてもタービン羽根の点検を行っていたが、本日2枚の羽根にひびを確認したとの連絡を受けたので、立入調査を行い、北陸電力からの報告内容について間違いがないことを確認した。

##### （調査内容）

- ①タービン羽根の点検状況
- ②点検方法
- ③確認されたひびの状況

##### （調査結果）

- ①タービン羽根の取り外し状況及び点検状況
- ②磁粉探傷試験※において確認されたひびの実物及び写真
- ③点検は8月中旬まで予定されており、原因究明については、メーカー及び中部電力(株)と連携して行くこと

を確認した。

※：検査対象物に磁界を与えて磁化し、磁粉と呼ばれる粉末をかけることにより、ひびを探す試験。

#### 4 今後の対応

今後、点検対象となっている残りの羽根の点検状況を適宜確認すると共に、原因究明については、国とも協議しながら、徹底した対応を求めていくこととしている。

連絡先

原子力安全対策室（内線 4231）

TEL 076-225-1465